新潟県報道資料

新潟県

令和７年９月 16 日
知事政策局地域政策課

〈令和７年度過疎地域持続的発展優良事例表彰〉
ＵＫＵＵ（ユーケーユーユー）（佐渡市）が総務大臣賞を受賞しました

総務省等が実施する令和７年度過疎地域持続的発展優良事例表彰に、「ＵＫＵＵ（ユーケーユーユー）」（佐渡市）が最高賞である総務大臣賞を受賞しました。

本県では、これまでに 12 団体が受賞しており、総務大臣賞は令和５年度以来の受賞となります（本県の受賞実績については、別紙参照）。

１　過疎地域持続的発展優良事例表彰について

本表彰は、総務省と一般社団法人全国過疎地域連盟（過疎地域の都道府県・市町村を会員とする団体）が、年に１回、地域団体が実施する過疎地域の課題解決の取組について、優れた成果を上げた先進的・モデル的事例を表彰するものです。

２　受賞団体等

団　体　名	ＵＫＵＵ（ユーケーユーユー）
キャッチフレーズ	『無限界集落』　やればできるっちゃ！
表彰に係る取組	棚田の保全を中心に、新潟県や佐渡市と連携し都市との交流や棚田米の販売強化に取り組んでいる。なかでも、地域おこし協力隊や移住者が開業したレストランと連携し地産地消や新たな特産品の開発、大学などと連携したスマート農業にも活動の範囲を広げ、地域の新たな価値の創出に尽力している。
問い合わせ先	新潟県佐渡市千種２３２ 佐渡市企画部総合政策課 電話番号：0259-63-3802

３　その他

表彰式は、10 月 30 日（木）鳥取県鳥取市にて開催予定の「全国過疎問題シンポジウム 2025 in とっとり」において執り行われる予定です。

○　本表彰に関する詳細は、総務省ホームページをご覧ください。
（https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/index.html）

【本件についてのお問い合わせ先（県担当）】
地域政策課 特定地域振興班　青柳
（直通）025-280-5088　（内線）2458

別紙

【本県における過疎地域持続的発展優良事例表彰の受賞実績】

◎総務大臣賞　受賞

団体名	テーマ（キャッチフレーズ）
山古志住民会議/ネオ山古志村（山古志DAO）（長岡市）　（令和５年度）	NFT×限界集落 ～デジタル村民と挑戦する新たな村づくり～
新潟県　粟島浦村 （令和２年度）	育つ粟島～人が育つ島づくり～
特定非営利活動法人越後妻有里山協働機構 （十日町市）　（平成２９年度）	都市と地域の協働で行う、アートによる地域活性化 「大地の芸術祭の里」
公益社団法人中越防災安全推進機構 （長岡市）　（平成２８年度）	多様な人材による中越の新しい地域づくり 「にいがたイナカレッジ」
(株)あいポート仙田（十日町市） （平成２５年度）	著しく過疎・高齢化が進む中山間地区に誕生した 「新しい公共」が地区の生活を支える
高根フロンティアクラブ（朝日村） （平成１９年度）	高根の生活が楽しくなるような 「ふるさと元気づくり」
新潟県　魚沼市 （平成１８年度）	楽しみながら、子供からお年寄りまで、みんなで学べる大楽
新潟県　高柳町 （平成１６年度）	「地域の人を育てるじょんのび高柳づくり」
新潟県　山北町 （平成１５年度）	普段着の「こころ」からふれあいを目指して ー輝き出したたくさんの「光」（地域資源）から
新潟県　越後田舎体験推進協議会 （平成１３年度）	田舎の原風景を舞台に感動と発見を！

◎全国過疎地域連盟会長賞　受賞

団体名	テーマ（キャッチフレーズ）
新潟県　板倉町寺野ユートピア実行委員会 （平成９年度）	「夢とやすらぎの里づくり」をめざして～農山村における異世代交流の推進
新潟県　入広瀬村 （平成７年度）	「誇りうるふるさと入広瀬村の創造」に向けて

※本表彰は、平成２（1990）年度から旧国土庁において「過疎地域活性化優良事例表彰」として創設。その後、平成１２年度からは、同年４月施行の過疎地域自立促進特別措置法の趣旨を踏まえて名称を「過疎地域自立活性化優良事例表彰」に変更し、平成１３年度からは省庁再編に伴い総務省において実施。その後、令和３年度からは、同年４月施行の過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の趣旨を踏まえて名称を「過疎地域持続的発展優良事例表彰」に変更。